



モブ君の

オナホに

なった日

おなほ催眠で僕だけのおま○こに

本編31p

高咲凛はこの学校で
かなり人気の女子だ

学業も運動もトップの成績

僕みたいなモブが関わることのない
高嶺の花だった

——あれが届くまでは

高校2年
高咲 凛
(たかさき りん)

なんか届いてる…

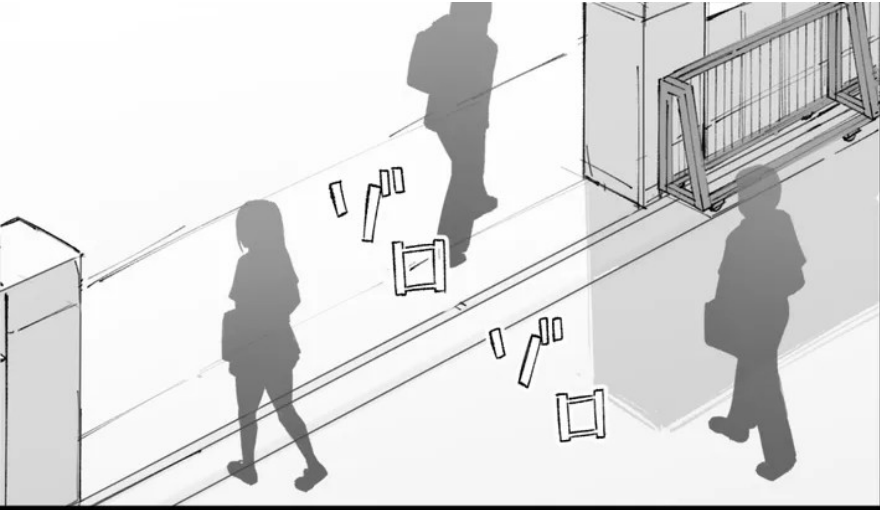
段ボールの中には
変なスマホが入っていた

おなほ催眠…？
なんだこれ…

これが本物なら
学校中の女子と…

いやいや
まさかな…

せっかくだし
使ってみることにした



数秒ほどの会話だったけど
いい匂いしたなあ...

このスマホを手にして
真つ先に思い浮かんだ子だ

放課後
旧校舎に来てほしいと
高咲さんを誘ってみた

はあ...
緊張する...



やばっもう来た...っ



あのオナホ催眠とやらが
本物なら...

高咲さんと...







失礼します…っ

あったか…
ほんのり汗の
においがする…



…これが
高咲さんの
おっぱい…

えっろ…っ



うわぁこれがおまんこ…

生で初めて見た…



すげー…

ふにゅにしてる…



これ以上我慢できね…



高咲さんの
おまんこにおい…

はぁ…

はぁ…

んっ…

あれ…

なにこれ…

なんでこんな格好して…

あ、高咲さん

起きたんだね

もう何回目だっけ…

何回目…?

ば
ちゅ
♡

ば
ちゅ
♡

嘘っ!?!なんで平森君と…?

ばん♡

たしか…

平森君に呼ばれて…

そこで他愛のない話して…

そっから…

ばん♡

だめだ…頭が回らない…





そ、そんなわけ…

ぽよぽよ

何言ってるの
高咲さんはもう
僕のオナホなんだから

んっ

平森くん…やめ…て…

あっ



はあ…

舌だして

べろちゅー
しながらしよ

ふあい…

はちゅ

はちゅ

はちゅ



意識はあるのに…

抗えない…

ズチュ

ズチュ

ちゅ

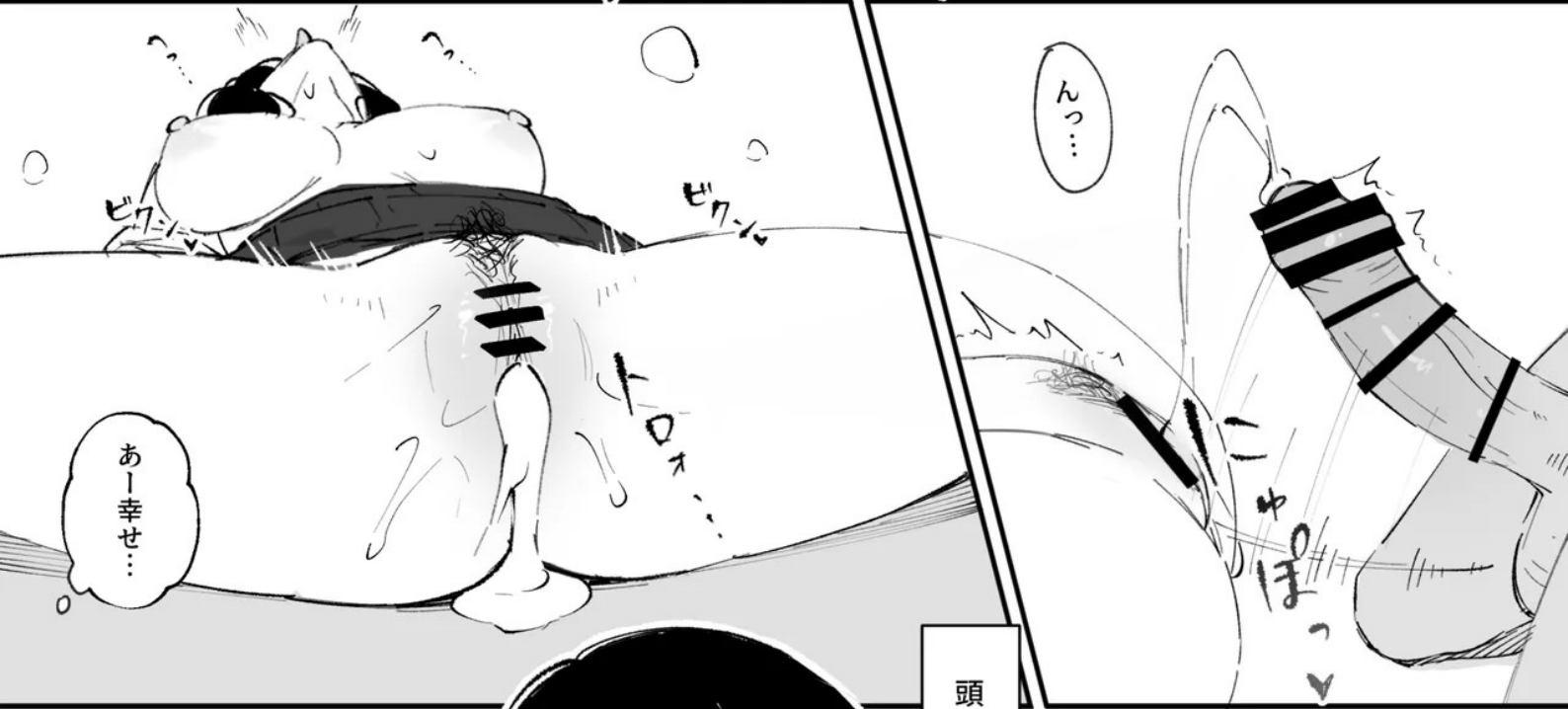
ちゅ

ちゅ



うっ、べろちゅーセックスでイクっ

小便みたいな射精でるから
もうちよつとこのままで…♡



んっ…

あー幸せ…



頭がボーとする…

ふうー

高咲さんは意外にも
よわよわおまんこ
だったんだね

ちが…

ほら、へばってないで
お尻こっち向けて

昨日まで一人で
シコることしか
出来なかった俺が

高咲さんと
生セックスしてる…

遠目で可愛い子を
眺めてるだけで
十分だったのに…

今では
いつでも誰とでも
やり放題かよ…っ!!

まだこんなに
出てるよ…

オナホ催眠最高…!

高咲さん…!!
イク…っ!!
ぐう



終わったの…？

んっ…

外も暗くなってきたし

今日は帰るか…



はあ…

う…

気持ちよかったけど
さすがに疲れたな…

はあ…



ってことで、
今日から高咲さんは

僕専用のおまんこだから
明日からよろしくね

……

んじゃあ、
一人前のオナホに
なれるように
頑張ろうね

…は、はい

こうして私は
平森君のオナホとしての
生活がはじまりました



本当にあの高咲と
エッチできるとは…

高咲凛です…

今日から平森君の…
お、おなほに…

なりました…

しかもこんなビデオまで
撮っちゃったし…



一週間後

今日は雌犬になって
深夜の学校を
お散歩してもらいます…

雌犬コスプレ
似合ってるよ

ワン…
ワン♡

こらこら、まん汁垂らしながら
歩いちゃだめだよ

ワン…!!

よしじゃあ
そこでおしっこして

わん…♡

おー上手上手

じゃあご褒美
あげないとね

ふうー
出た出た…

教室でご褒美おまんこを
してもらった後
精液まみれの身体で
お家までお散歩しました…

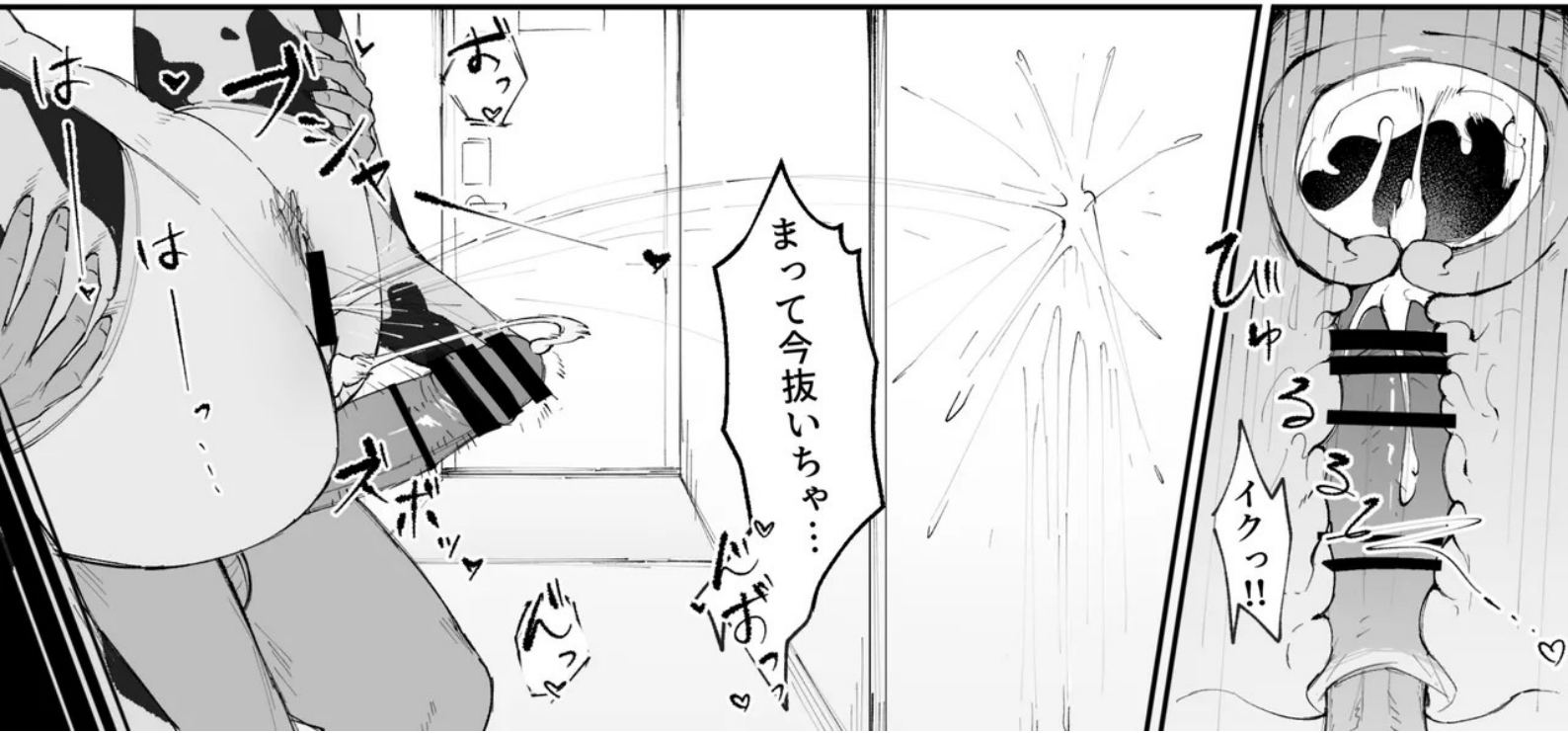
一か月後

この一か月で
徐々に
恥じらいも
薄れていき

今では
下品な喘ぎ声で
ただただ快楽を
貪るだけ…

今日も雌牛コスで
好き勝手にハメられ…

平森君のおなほとしての
役割を果たしています…♡





昼休みなるとすぐに
平森君のおちんぽに会いに
行っちゃいました！

高咲さん…今日は
すごいがついてるねえ

ちゅ
ちゅ

あのマスクが
だいぶ効いたっぽいな

おちんぽとご対面…

まだ触るなよ

いつ見ても
大きいです…

は、はい…♡

あつ…ちんぽ汁が
顔に垂れてきたあ…♡

勢いよくパンツを下ろし…

さっ…

スン♡

スン♡

れろ♡

はあ…♡

はあ…♡

もわあ…♡



平森君は
その日の気分で
射精する場所が
変わります…

イク…イクっ…!

高咲さんの
綺麗な顔に
マーキング…っ!

はっ

今日は私の顔を
どろっどろのザーメンで
汚したかったみたいです

はあっ…はあっ…
いっぱい出たね…♡

ゼリーみたいに
ドロツとしてる…♡

おちんぼ
綺麗にしますね…

ふふっ…
いつでも私のお口まんこ
使ってくださいね♡

おお…あの高咲さんから
こんなセリフが…

じゃ、精液は全部飲み干してね

わかりました…♡

高咲 凛

凛の友達 心(こころ)

凛は
あとリレーに
出るんだっけ？

そうそう

そっかー
凛が出場してると
男子も女子もみんな
釘付けだよー

そうなの？

そりやそうだよ

凛に変な男が
寄ってこないように
私が睨み利かせとくから！

どうも…

高咲さんだ…！

おっばいすー…(小声)



キ
イ
イ
イ
ー...

この間もさー...

...て、あれ？

...凜？

今日は今までの
おなほ催眠の
記憶を一時的に消して
楽しむことにした

身体に刻み込まれた
オナホとしての成長を
見たくて...

下品なおちんぼ媚び
見せてくれるかなあ

平森くん...
あれ...なんでだっけ...？

あれ、高咲さん
どうしたの？

.....？
まあ、とりあえず
中入ってよ

今日もかわいいな...

ガラ
ガラ
ガラ



高咲さんもっとこっち来て

ん…

スンスン…
はぁいい匂いする

スン

スン

えー、
汗だくセックス
しようよ

えっ？
なにに…
平森くん…やめて…

ちよつと…!!

がし

れ

れ

ば、ばかなこと
言っへないれ…
戻りますよ…

高咲さん
ベロチューしながら
言われても
説得力ないよ

もみ

ほらもっと舌絡めて

なにこれ…
全然力が入らない…

ん

それからも

平森くんは
一切抵抗できず

えっちなおっぱい
してるねえ

気が付いたら
ほぼ全裸に…

嘘…
なんでこんなに
濡れてるの…

……そして…壁を背にして
足を広げさせられました…

はっ

はっ

やだ…こんな下品なポーズ…
まるでおまんこを差し出すような…

もわ

あ

べん

ぐち

あ

ぐち

ぐち

あ…これ気持ちいい…
手でおまんこぐちゅぐちゅに
されるの…

見てこれ…
すっごい糸引いてる…

やだあ…

よし…
じゃ、高咲さん
あれいくよ

…え？

ね

と

お

せーのっ！

こんな知らない…

おまんこを叩かれた瞬間
あまりの快感に
腰を抜かしてしまいました…

はずなのに…

叩かれるたびに
下品な喘ぎ声
を漏らす…

もう…無理…

ちょっと待って…

それダメ…

やめて…

…そしたら

おちんぼ媚びしたら
やめてあげるって…

そんなこと言われたら……

ひ…平森くんのおちんぽっ…

私のおまんこにつ…

は…

は…

い…挿れてくださいっ♡

好きに使ってくださいっ♡

こうするしかないじゃないですかあ…♡

潮吹きながらドスケべちん媚び…

ゼキゼキ

高咲さん
本当にこのオナホは
かわいいなあ…♡

よし、今挿れてやるからな

早く…おちんぽ…

はっ♡

はっ♡

おちんぽきたあ…♥

ぐじゅぐじゅに
ほぐされたおまんこに
容赦ないおちんぽピストン…

これが
欲しかったんだろ！
しっかり味わえ…！

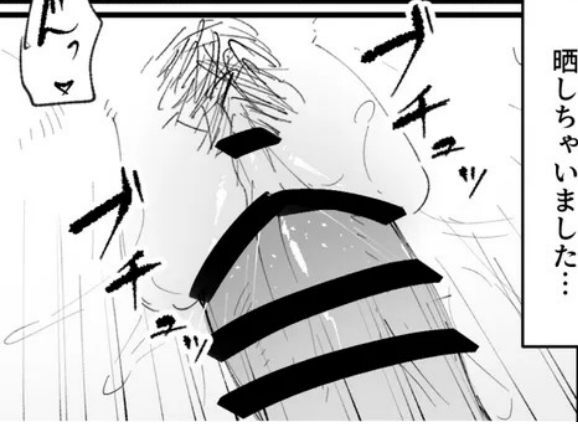
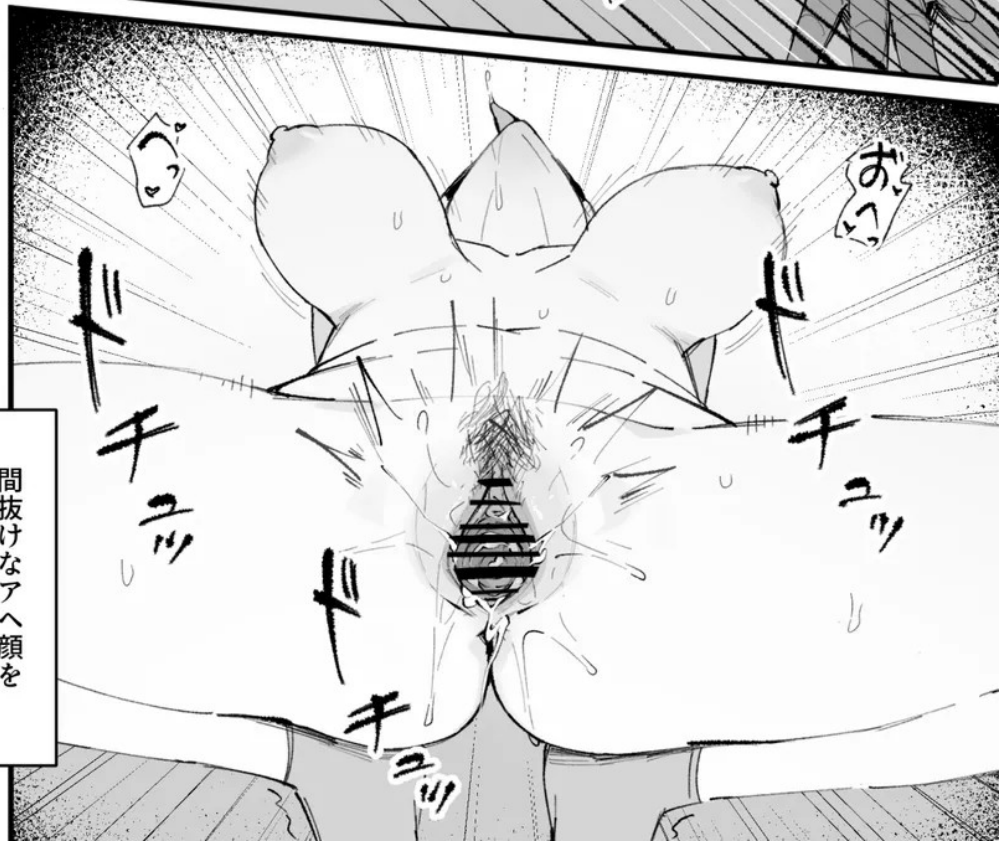
ぶるん

ぶるん

普段の平森君からは
想像付かないような
乱暴な腰使いに…



間抜けなアへ顔を
晒しちゃいました…





私…

おまんこハメられながら
無意識に乳首とクリを
触り始めてて…

これ
気持ちいい…

舌絡ませろ…!!

どこでこんなこと
覚えたんだっけ…?

ぷはあ…♡

平森くんの
人が変わったかのような
乱暴な種付けプレス…

オナホまんこの
一番奥に出す…!

俺が孕ませてやる…
絶対に…!!

よっぽど私の
ちん媚びが
良かったみたいです…



…舌をだらしなく
垂らしながら
イカされ…

そうして
一発目が
終わったか
と思っただけ…



ねえ…



は…



はあ、出た出た…



休む間もなく…

次を求めてたんです…



早く次しよ…?

もう終わり…?

私の方から



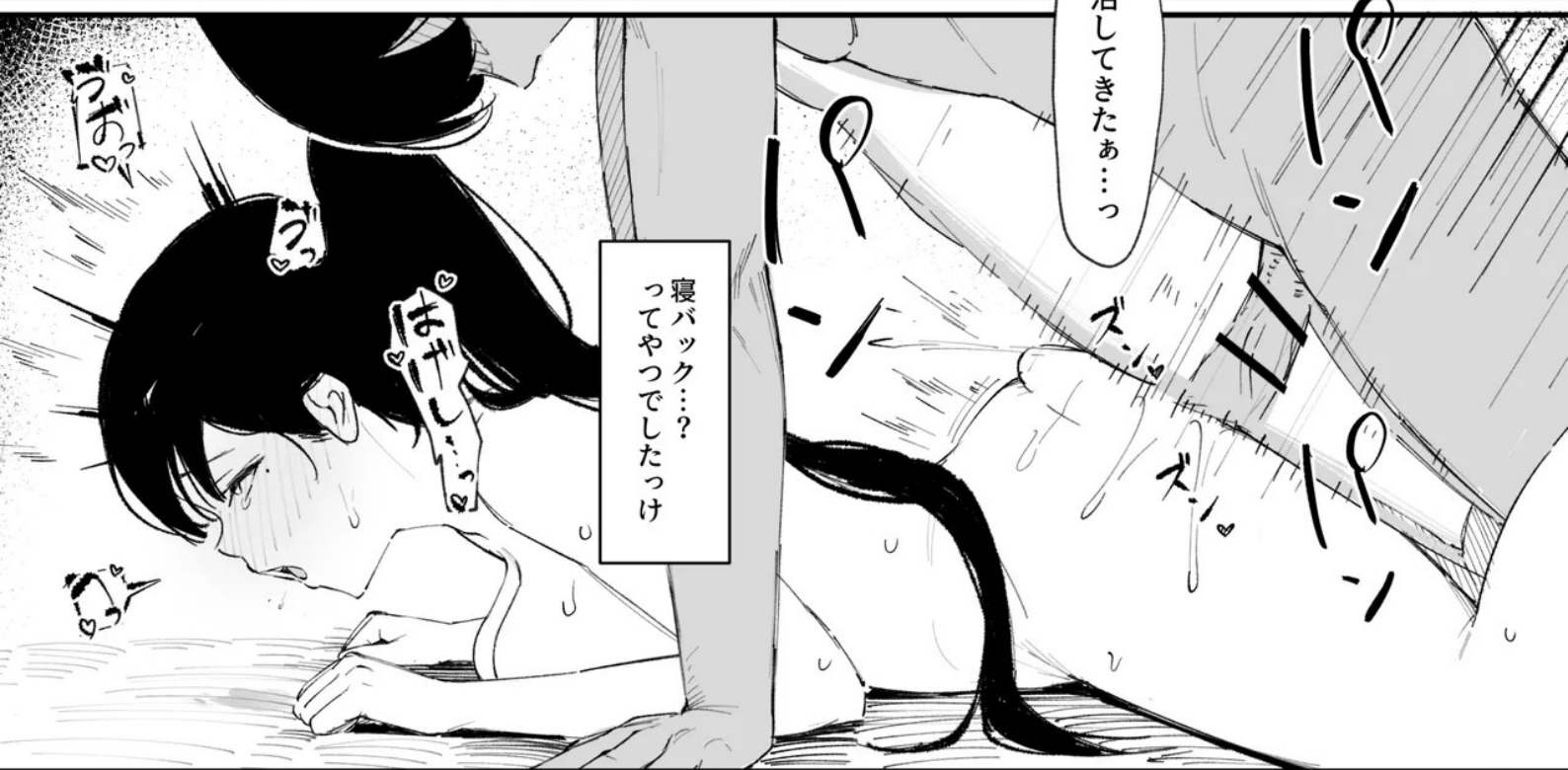


そして
密着したまま
おまんこぐりぐり…

ふー、ちょっと休憩…

スンスン…
汗だくの高咲さんの
臭い嗅いだら…

復活してきたあ…っ



寝バック…？
ってやつでしたっけ



高咲さんは
ここ好きだよなあ…

これすごく良かったです…♡



子宮に濃厚な精液を
出されて終了…



はあはあ…

高咲さんがエロすぎて
いつもより乱暴しちゃったよ…♡

いつ…も…?

それじゃあ

ザーメン子宮に
入れながら
この後の競技も
頑張ってる♡

まだ身体がビクビクしてる…



そして
パンっパンに精液を
満たされたまま
グラウンドに
帰られました…



プログラムナンバー9番
次の競技は
クラス対抗リレーです。
各チームの選手たちが
この日のために
一生懸命練習してきました。
皆さん、温かい応援を
お願いします

あーやばいやばい
始まっちゃう…

凜はどこ
行っちゃったのよ…

こころっ



あ、凜…

だい…じょうぶ…？

なんか頬赤いし…
いつもより
色っぽいような…

ん？大丈夫よ

そ、そっかあ…

…見事に
クラス対抗リレーも
その後の競技も
大活躍の高咲さんでした…。

おしまい

放課後の
誰もいない教室で
いちやラブセックス

はあ
...♡

はあ
...♡

♡ 平森くん
専用おまんこ ♡
↓
F

ご購入ありがとうございます
初めての同人誌作りで色々苦劳しましたが
なんとか完成しました
次回も頑張ります

【発行日】2024.10.28
【作者】Haruto
【サークル】Haruto工房
【x】@haruto_571024